

北九州市立枝光台中学校

えだみつだい

校長 戸次 健治

【校訓】

「邂逅」「自律」「創造」

【学校教育目標】

「知・徳・体の調和のとれた心豊かで、学校や地域を
愛し自主自立の精神に満ちた生徒の育成」

最近の学校の様子から

◆ 9月は「いじめ防止月間」です。

今月上旬に生徒全員に「いじめアンケート」を行いました。アンケートの後には担任の先生との面談も実施しました。毎年9月に「いじめアンケート」を行っていますが、最近は「いじめ」と認定されたケースは本校ではありません。今後も悩み事や気になることがあれば一人で抱え込まずに、周囲の人に相談してください。また他人を思いやる気持ちを大切に、一人一人が安心して学校生活を送られるようにしていきましょう。

◆ タブレット端末が新しくなりました。

今学期より新しいタブレット端末が生徒一人一人に市から配布されました。先週末には各家庭に持ち帰って、端末課題に取り組んでいます。今回配布された端末は、以前に比べて立ち上がる時間が短くなったり、タッチパネル用のペンがついていたりしています。授業でも活用しています。一人一台端末ですが、あくまでも卒業後は次の新入生にわたるものです。大切に扱ってください。

◆ 生徒会役員選挙があります。

10月3日に次期生徒会の役員を選ぶ選挙があります。立会演説の後に選挙がありますが今回の選挙には1, 2年生から5人が立候補しています。枝光台中学校をよりよくするには、どうすればいいのか、皆さん自身もこの機会に考えてみてください。

※スウェーデンの中学校の教科書に載っていた「子ども」という題の詩です。

素敵な詩と感じましたので紹介します。

「子ども」

批判ばかりされた 子どもは 非難することをおぼえる
殴られて大きくなった 子どもは 力にたよることをおぼえる
笑いものにされた 子どもは ものを言わずにいることをおぼえる
皮肉にさらされた 子どもは 鈍い良心の もちぬしとなる



しかし 激励を受けた 子どもは 自信をおぼえる
寛容にであった 子どもは 忍耐をおぼえる
賞賛を受けた 子どもは 評価をおぼえる
フェアプレイを経験した 子どもは 公正をおぼえる
友情を知る 子どもは 親切をおぼえる
安心を経験した 子どもは 信頼をおぼえる
可愛がられ 抱きしめられた 子どもは
世界中の愛情を感じとることを おぼえる